

# いつまでも住み続けたいまち江名子校区 えーまち (e-machi)

江名子校区まちづくり協議会  
会長 尾崎和廣

江名子校区まちづくり協議会（略称：まち協）が昨年度設立してようやく1年が経ちました。その間、地域の皆さま方には何かとご指導ご協力を頂きましたこと、そして各種行事への参加ご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。



また各町内会様より頂きました町内会費収入及び高山市支援金を有効に活用することが出来ましたことも併せてご報告申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、まち協につきましては「町内会部会」「総務・環境部会」および「社教部会」の3部会で構成・運営し、各部会とも「みんなが主役」の組織体制として活動を進めてまいりました。今後ともより広く皆様にご理解を得られる「まち協」として、また地域に必要とされる行事を開催し邁進してまいりますので皆様の一層のお力添えとご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

## 災害時に備える (1)

### どっさのひどことあなたなら何で言う？

～もしも被災生活だったら～(被災生活の工夫・いろいろな物に水を入れる)



左の3コマまんがを見て最後のセリフを考えてみよう  
地震で水道が止まったら、給水車が水を持ってきてくれます。給水車が来ました。あなたなら何で言う？

▶セリフの例【気持ち】  
「持っていません。どうしよう」  
「入れ物も、もらえるんだと思って」  
まんがの子たちにならないためには、災害に備えて、バケツや水タンクなどたくさん水が入る容器を準備しておきましょう。



●ポリ袋と段ボールでバケツをつくる  
給水車の水は、きれいで飲むことができます。段ボールや汚れているバケツにポリ袋をかぶせると、バケツの代わりになり、きれいな水のまま運べます。ポリ袋を準備しておく、いろいろな物と組み合わせて水を運ぶことができます。

●リュックを使うと運びやすい  
水は、思っている以上に重いです。水タンクやポリ袋をかぶせた段ボールを、台車やキャリアカートで運んだり、リュックの中にポリ袋を広げて水を入れて運ぶと楽です。

**いざ!防災訓練**

期日：8月21日(日)  
場所：江名子小学校  
家族で楽しめる防災訓練を行います  
(詳細は次号にて)

## 「まち協」クイズはてな?? 頭隠して尻隠さず

次の5つの諺(ことわざ)は、どれも頭の漢字一字が隠れています。何という漢字が隠れているか、みんなで考えてみましょう。その漢字が見つかったら、下の解答用紙へ答えを記入してください。

なお、諺には 苦しい時に助けられたり、迷った時に救われたりする、「教え」が備わっています。今回の諺には、どんな「教え」が含まれているか、家族みんなで話し合ってみてください。解答と諺の解説は次回のこの欄で紹介いたします。

- ア. ( ) にも小判      エ. ( ) の下の力持ち
- イ. ( ) も木から落ちる      オ. ( ) 降って地固まる
- ウ. ( ) の前の静けさ

出題：丸山昌平氏

### 解答用紙

ア～オの隠れている漢字を記入してください。正解者10名の方に抽選でプレゼントを差し上げます。応募方法：6月15日(水)までに解答用紙を切り取って江名子まち協事務局までお持ちいただくかFAXにて応募ください(事務局FAX 34-7253)

回 答	ア	イ	ウ	エ	オ

お名前 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_



## 郷土の歴史と史跡紹介 ① 櫻ヶ岡公園幡神社(山口町)

社伝によると、寛治元年(西暦一〇八七)相州より密宗の僧当地に來り、郷里の平塚八幡宮を勧請奉祀して、自ら別当の任に当たったのがその創始といわれる。

末裔了善は、当地で心寺の開基である。創始以後当神社は山口八幡神社として国司姉小路卿・鍋山城主三木氏・高山城主金森氏、幕府直轄となつてからは代官・郡代の崇敬が厚かった。戦後銀幣社となる。

神域・御旅所山は櫻ヶ岡の名にふさわしく古くより「花の山口」として知られている。また、飛騨八所春の一つに数えられ、国司姉小路基綱卿の讀んだ次の歌が御旅所山の「懐旧牌」に刻まれている。

「おく深く花を訪ぬる 曙に  
山口しるく 雲ぞかをれる」

参考「飛騨の神社」飛騨神職会発行

## まちづくり協議会って何?

### まちづくり協議会の目的

人口の減少・少子化・お年寄りの増加・人と人とのつながりの希薄化など、人口構成バランスが崩れることによって、地域課題も各地域毎で変化してきています。そのような地域課題を、柔軟な対応で対処することを目的として発足致しました。当協議会は、右記図のように地域の皆さんのアイデアを頂きながら、江名子ならではのまちづくりに取り組むものです。また、財源は主に高山市からの支援金と町内会費等でまかなわれ、地域と行政、そして地域のみなさんとともに協働のまちづくりを進めて行くものです。

子どもたちが大きくなってもしっかりと住み続けたいと思えるまちづくりになればいいな

公園があったらいいな

いつまでも自然豊かで住みやすい地域であってほしい

人づくりは町づくりでしょ

文化や伝統の継承

夢と希望をもてる町にしてほしい

歩道・通学路・外灯の整備をしてほしい



**軽スポーツ教室**  
(体育委員会)

開催日：6月17日(金)／7月15日(金)／8月19日(金)  
毎月1回

場所：江名子小学校 体育館  
時間：午後7時30分～9時  
種目：バドミントン・ソフトミニバレー・卓球・よさこいソーラン等

今年はソフトミニバレー、よさこいソーラン等の他、卓球も自由に使って頂けます。



**卓球倶楽部**

開催日：毎週水・木曜日（祝日はお休みです）  
場所：江名子小学校 第2体育館  
時間：午前10時30分～12時30分

今年度、卓球台を購入いたしました。お茶も準備してありますので、楽しい語らいとともに自由にご利用ください。



**親子トレッキング**  
(家庭教育委員会)

開催日：7月24日(日)  
行先：五色ヶ原 カモシカコース 丹生川町  
出発：江名子小学校 午前6時30分  
参加対象：4年生以上～  
参加費：大人/3,500円、子ども/2,000円（予定）  
定員：30名  
持ち物：お弁当・お茶など  
※参加者に後日詳細送ります。



**旧江戸街道ハイキング**  
(体育委員会)

開催日：7月2日(土) 雨天中止  
集合：江名子小学校 午前9時30分または了心寺 午前9時50分  
出発：江名子小学校 午前9時40分 解散：江名子小学校 午後2時30分頃予定  
コース：江名子小⇒了心寺⇒関所跡⇒雨乞い平⇒幕の松  
持ち物：動きやすい服装・弁当・飲み物・筆記用具・帽子・雨具

「幕の松」にて史跡説明及び宝さがしを行います。たくさん景品を準備いたしますのでお楽しみに！

旧江戸街道(美女峠)は高山(陣屋前)から野妻峠を越えて江戸まで通じる43次85里(337km)の旧街道です。山口町「了心寺」から「幕の松」までの約3kmをたくさんの史跡をめぐり、深緑の野山を満喫しながら歩きましょう。このコースは「中部北陸自然歩道」に指定されており、「幕の松」付近は、白樺に囲まれた素敵なおところです。家族みんなで参加しましょう。

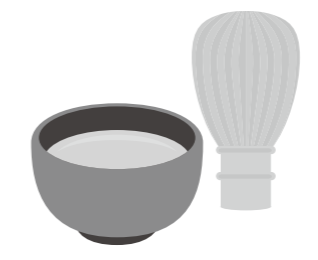


**えなっこ茶会**  
(家庭教育委員会)

開催日：6月26日(日)／7月31日(日)／8月28日(日)  
毎月1回（材料費 150円）

場所：江名子小学校 第2体育館  
時間：午前10時～12時

日本の伝統文化の継承と、おもてなしの心を養い礼儀作法を学びます。お友達といっしょに始めてみませんか。小学生低学年は保護者の方といっしょに参加してください。



**チアエクササイズ歌体操**  
(女性委員会)

開催日：6月24日(金)／7月1日(金)／7月22日(金)／8月5日(金)  
いずれも金曜日

場所：江名子小学校 第2体育館  
時間：午後7時～8時30分

毎回好評のチアエクササイズ。ボールやイスを使った無理のない体操です。さらに、歌いながら頭の体操も行います。今年は連続講座で行います。もちろん、1回の参加でも大丈夫です。



**江名子校区まちづくり協議会役員紹介 ①**

事務局	監事	監事	社教部会			町内会部会					総務部会			会計	社教部会長	町内会部会長	副会長	副会長	会長		
			会計	副会長	副会長	顧問	監事	監事	庶務	会計	副会長	会計	福祉委員長							総務委員長	副委員長
木谷 幸司	常光 亮子	大田 正樹	広瀬 正一	福壽 健	東濃 幸雄	藤原 広行	中田 忠明	下垣内 康之	樋口 義孝	田中 陽維	稲越 一百	田近 幸男	坂本 政則	中林 力	谷口 茂雄	山越 晃	瀧根 正嗣	日野 貢	小井戸 茂夫	下屋 豊	尾崎 和廣